

「歴史と伝統 そして未来をつくる 海小プライド」

水海道小学校長 安藤 一彦

令和6年4月8日に始業式を行い、児童数429名、教職員数53名で令和6年度の海小がスタートしました。また、9日には満開の桜の中、入学式を実施して、66名の新入生を迎えました。

さて、本校は、創立150年を誇る歴史と伝統のある小学校であり、地域のシンボルでもあると認識しております。昨年度は、旧水海道市の市街地での鼓笛パレードの他、関東鉄道常総線水海道駅での110周年記念イベントに参加したり、水戸市の歴史館にある旧校舎でのプロジェクションマッピングが行われたりする等、海小ならではの特色ある行事に関わることができました。さらに、これらの行事では、子どもたちの生き生きとした様子とともに、保護者や地域の皆様方の笑顔もたくさん見られたことをとても嬉しく思いました。



今年度は、更なる飛躍を目指し「歴史と伝統 そして未来をつくる 海小プライド」のスローガンのもと、教職員が一丸となって、教育の質の向上を目指してまいります。特に、学校の教育活動の根幹である授業づくりに力を入れていきたいと考えております。子どもたちが1人1台端末を与えられた環境下で、全教職員でICTを活用した授業を実践し、これからの時代を生き抜く子どもたちに必要な資質・能力を育成したいと考えております。最後になりますが、保護者の皆様、地域の皆様方には、これまでにも増して本校の教育活動への深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。